

審 議 経 過

No. 1

1. 開会

2. 辞令書交付

3. 委員紹介

事務局から各委員を紹介し、それぞれ自己紹介

4. 会長・副会長選出

5. 議題

（1）令和7年度 事業報告について

（2）令和8年度運営方針及び計画について

（3）図書館の設置及び運営上の望ましい基準の重点課題に向けた取り組みについて

●事務局から（1）から（3）の説明後、質疑応答

【ブックスタート事業について】

（委員）ブックスタート事業の絵本の配布率はどのくらいか。

（事務局）コロナ禍前は3ヶ月児健診で実施しており、ほぼ100%だった。コロナ禍以降は3ヶ月児健診が個別健診となったため、図書館で配布しており、昨年の配布率は45%ほど。今年度は0歳児がいる保育園や託児所にチラシの配布を行うなど、絵本の配布率上昇に努めている。

【コミュニティセンターについて】

（委員）市内すべてのコミュニティセンターをまわって、読書との関わりを見てみたい。

（事務局）二里コミュニティセンターからの要望を受け、コミュニティセンタ

ー・市民ボランティア・図書館で、施設内の読書スペースの環境改善をおこなった。

(委員) コミュニティセンターで図書館資料の予約を受け付けているか。

(事務局) コミュニティセンターでは受け付けていない。ただ、移動図書館「ぶっくん」が3週間に一度コミュニティセンターに巡回している。そこで予約を受けることは可能。

6. 意見交換

(委員) 館内OPACに表示される配架図が分かりづらい。紙芝居を探しづらい。

(事務局) 紙芝居については、持ち帰る際のことを考えてビニールケースをつけている。そのために探しづらいというのはある。配架図が分かりづらいことは図書館も把握している。資料の場所が分かりにくいときは、ぜひ司書に声をかけてほしい。

(委員) 望ましい基準の重要性や、なぜ必要なかを市民が学んでいける機会を設けてほしい。また、ブックスタート事業を継続していくためにも、配布率上昇の知恵を出し合えたらいい。

(委員) 長文を読めない子が増えてきている。早い段階から本に親しむ機会は重要であり、そのことを伝えていきたい。

(委員) 昨年度末に不審者を想定した防犯訓練が行われている。今後は地震など、災害を想定した訓練があったらいいのではないか。

(事務局) 福岡の事件や熊本の地震もあったため、職員の研修や市民へのPRも必要だと思う。

7. その他

(1) 次回の協議会

- 事務局から、第2回目の協議会の日程を説明

8. 閉会

